

「つるっこ画樹園～実れ!鶴心!!～」

鶴ヶ谷市民センター×宮城野区中央市民センター

1 事業概要

つるっこ画樹園は、少子高齢化の進む鶴ヶ谷地域を、地元の中学生の力で盛り上げようと、令和元年度より本格的に始動した事業です。地域の皆様が見過ごしてしまっている「鶴ヶ谷の良いところ」を、水彩画や写真で紹介することで、地域への愛着を深めてもらうとともに、地域に元気を届けます。更に将来、中学生が地域づくりの一翼を担うリーダーとなるための素地を養う活動を行っています。

鶴ヶ谷中学校の生徒たち（画樹っこ）が主役となり、鶴ヶ谷市民センターを会場に、月1～2回ぐらいのペースで活動し、11月には美術展を開催しています。



企画の小グループで話し合い全体発表共有しているシーン



2 今年度の活動



缶バッジ作成ワークショップの様子

①地域の魅力追及

鶴ヶ谷地域の魅力について、ワークショップを実施してメンバーで共有後、フィールドワークで地域の魅力を写真に収め、それを、水彩画学習4回の実施をへて水彩画に表現して記録しました。

②鶴ヶ小・鶴ヶ中両校で協力しての取り組み

鶴ヶ小学校の開校50周年記念に合わせて、鶴ヶ小・中両校のデザイン画をコラボレーションした缶バッジの作製に取り組みました。小学生と画樹っこが共同で缶バッジを作製するワークショップを実施し、小学生全児童分を作製。サード展で開催した贈呈式で、地域にお披露目しました。

③「つるっこ画樹園発! 杜の美術サード展」

企画の検討や水彩画学習、缶バッジワークショップなどの展示物の準備、お客様を迎える接客研修の実施など、計9回の活動を経て、11月20日、3回目となる「つるっこ画樹園発! 杜の美術サード展」を実施しました。ご来場いただいたたくさんの地域の方に多くの元気を届けることができ、地域の方からは画樹っこにたくさんのエールが送られました。



写真と水彩画の展示会場



記念缶バッジ贈呈式



缶バッジ・しおり作成体験

鶴ヶ谷の魅力クイズ大会

3 成果と課題

小学生との缶バッジワークショップでは、作り方を伝えながら交流する姿が見られ、世代間交流の機会を創出することができました。

また、サード展では、地域の皆さんとの交流の中で元気を届け、元気をもらおうといった世代を超えての交流の場となり、地域を盛り上げることができました。



美術展の後のワークショップで振り返り・自分見つけ

サード展での画樹っこの表情や、振り返りの企画会からの感想からは、やり遂げる力や自己有用感の向上が感じられました。また、活動を通じて、地域づくりを担うリーダーに必要な、社会人としてのマナー、コミュニケーション力などのさまざまなスキルアップが図られたように感じます。



教えて美術の世界!!

4 今後の展望

上記①の地域の魅力の掘り起こしは、毎年度加わる画樹っこの地域理解のために継続していきます。②について、地域の施設や団体との交流を通じて、元気や勇気を届ける機会を画樹っこと共に計画していきます。③の活動は、これまでのノウハウを生かし、改善を加えて、来年「杜の美術フォース展」として実施する予定です。

これらの活動を通して、地域活動のさらなる魅力に触れる機会とし、将来地域づくりの一翼を担うリーダーとしての素地を養う機会にしたいと考えています。